

平成 29 年 5 月 29 日

関 係 各 位

広島大学大学院理学研究科長  
楯 真 一 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (大学院理学研究科・数学専攻 (多様幾何講座))
2. 職名・人員 講師 1名
3. 採用予定年月日 平成 29 年 10 月 1 日以降出来るだけ早い時期
4. 任期又は有期雇用契約期間 (テニユア・トラック期間) 5年  
広島大学のテニユア・トラック制に関する規則に基づき、テニユア・トラック期間が満了する 6 ヶ月前までにテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。
5. 専門分野 幾何学
6. 担当科目 教養教育科目：数学一般 等  
学部 (専門教育科目)：数学一般 等  
大学院 (博士課程前期)：多様幾何基礎講義，微分幾何学セミナー，研究指導 等  
大学院 (博士課程後期)：研究指導 等  
この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目，全学事業も担当することがあります。
7. 応募資格 次の要件をすべて満たす者  
(1) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む。) を有すること。  
(2) 大学院における博士前期課程・博士課程後期の論文指導を担当できること。  
(3) 英語による教育・研究指導ができること。

8. 応募書類 (1)履歴書(市販の様式に準じ、写真貼付、学位記載)  
過去5年間に広島大学で雇用(TA, RA, 研究員等を含む)されたことがある場合は、漏らさず記載してください  
(2)研究業績一覧(各研究業績に番号を付け、審査付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に\*印を付けること。)  
(3)主要な研究業績5点(別刷又はコピー、著書)  
(4)教育上の主要な業績  
(5)社会貢献に関わる主要な業績  
(6)大学等における管理運営に関わる主要な実績  
(7)最近5年間における外部資金の獲得状況  
(8)着任後の研究・教育に対する抱負と計画(2,000~3,000字)  
(9)本人の業績についての照会先(2名以内)の氏名とその連絡先
9. 応募期限 平成29年6月30日(金)17:00(日本標準時)(必着)
10. 応募書類送付先 〒739-8526 広島県東広島市鏡山一丁目3番1号  
広島大学大学院理学研究科・数学専攻長・作間 誠  
※封筒の表に「大学院理学研究科数学専攻多様幾何講座教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。
11. 選考方法 (1)書類審査  
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。  
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
12. 給与等 (1)採用になった方には、年俸制が適用されます。  
(広島大学年俸制職員給与規則適用)  
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
13. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
14. その他 (1)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。  
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、希望者には適切な方法にて返却いたします。  
(2)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研

究科，研究院，病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが，教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

15. 問い合わせ先 広島大学大学院理学研究科・数学専攻長・作間 誠  
TEL:082-424-7339, FAX:082-424-0710  
E-mail:sakuma@hiroshima-u.ac.jp